



大谷中だより

自ら学ぶ 認め合う 大きな夢をもつ

夢のある
生き生きとした学校



令和6年11月 7号

〒337-0014 さいたま市見沼区大谷1634-2
TEL 048-685-6982
さわやか相談室(直通) 048-685-8272
ホームページ <https://oya-j.saitama-city.ed.jp>

百聞は一見に如かず

校長 加藤 良夫

早いもので、今年も残すところ約2か月となり、ようやく秋を感じられる季節となりました。

ここ1か月のうちに本校では、中間テスト、3年生の進路保護者会、生徒会役員選挙、さいたま市駅伝競走大会、合唱コンクール、つぼみの日が実施され、現在、全校三者面談を行っております。

なかでも、「363の笑顔あふれるメロディを。響け、輝くステージへ」のスローガンのもと、RaiBoC Hall（市民会館おおみや）において、実施した合唱コンクールは、大変素晴らしいものになりました。特に3年生の合唱は、中学校最後の合唱コンクールとしての集大成というべきものであり、どのクラスも大変立派な合唱でした。生徒は、合唱コンクールに向けて、音楽の授業や学級練習を中心に取り組んできました。色々なドラマがあったことと思います。しかし、その課題を克服し、団結して、ひとつの合唱をつくり上げてきたことに、大きな価値があると思います。歌に込められた思いを学級の仲間と分かち合い、美しいハーモニーに乗せて表現したことで、合唱を通して、学級が一つになった喜びを味わうことができたと思います。この仲間とともに、得た感動は、きっといつまでも心に残る大切な思い出となることなのでしょう。会場で見守っていただいたご来賓、保護者の皆様には、「よい合唱でした」「感動しました」とのお言葉を沢山いただきました。保護者をはじめとした皆様のご理解とご協力の賜物と感じております。また、当日は、PTA 役員の皆様にもお手伝いいただきました。お礼申し上げます。

さて、過日行いました生徒会役員選挙の候補者の演説の中に、「大谷中らしさを作りたい」「居心地のよい学校にしたい」「通ってよかったと思える学校にしたい」「夢のある生き生きとした学校」等の言葉や内容、具体的な取り組みがありました。緊張しながらも、どの候補者も大変立派な演説でした。4月からの校長講話や学校だより等で示した言葉や思いが生徒の代表にも伝わったことに、校長として大変うれしく感じたとともに、この思いを達成できるように、全力で取り組まなければならないと改めて思いました。そして、生徒たちから教わることも多いものだということも改めて感じました。

中国の書物に「百聞は一見に如かず」という言葉があります。本校では、つぼみの日に、入学予定の6年生の児童が安心して入学できるように、実際に大谷中学校を見てもらうこと、学校行事、授業参観、部活動等で、お子さんの精一杯取り組む姿を保護者の皆様に見ていただくこと、避難所運営訓練、校庭に響く体育の授業、部活動、登下校の様子を地域の皆様に見ていただくこと、各種便りやホームページ等でも生徒の様子をお伝えしております。本校生徒の成長の姿を皆様を感じていただき、今後も地域の子どもたちとしての成長を温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

また、私自身これからも日々の学校生活、学校行事、各種大会やコンクール等、自分の眼で見て、安心、安全、快適な学校生活を送れるように、生徒、教職員、保護者の皆様、地域の皆様とともに、教育活動に取り組んでまいります。引き続き、それぞれのお立場からのお力添えをお願いいたします。